

First Nations of the North

Tlingit, Tsimshian, and Haida of the Northwest Coast

北のファーストネーションズ

北米北西海岸の人びと

2020.2.1【土】～4.5【日】

開館時間：9:30-16:30

休館日：月曜日 ※2月は無休

会場：北海道立北方民族博物館 特別展示室

観覧無料

〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1 (天都山・オホーツク公園内)

TEL 0152-45-3888 FAX 0152-45-3889

e-mail tonakai@hoppohm.org URL <http://hoppohm.org>

主催 北海道立北方民族博物館 (指定管理者：一般財団法人北方文化振興協会)

施設設置者 北海道教育委員会 (連絡先：北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表電話011-231-4111)

写真：岡田宏明 1990年 アラスカ州ケチカン市サクスマン村にて

北のファーストネーションズ

北米北西海岸の人びと

北アメリカ大陸の北太平洋沿岸部にはサケ・マス類、ニシンやオヒョウなどの豊かな海洋資源に支えられた北方民族の世界が広がっています。中でもアラスカ州ヤクタット湾からカナダ南部にかけての北西海岸と呼ばれる沿岸部は、暖流の影響により高緯度にもかかわらず比較的温暖で降水量も多いため、常緑針葉樹の森林が広がっています。豊富な海洋資源や森林資源を背景に、北西海岸の人びとはトーテムポールに代表される力強い芸術を生み出し、また狩猟採集民でありながらも階層化が進んだ複雑な社会を営んでいました。

北西海岸は北方世界において、特に多くの民族が密集して暮らしてきた地域として知られています。本展では、北西海岸の諸民族の中から、トリンギット、ツィムシアン、ハイダという北部の民族を取り上げます。北部の人々は北西海岸の中でも、独自の芸術様式を発展させてきました。また厳格な母系制に基づく彼らの社会組織も、中部・南部の民族とは異なっています。

この展示では、当館コレクションから生業具、調理具、食器、衣服、装飾品、カヌー、楽器、彫刻、版画等によって、北西海岸北部の人びとの社会と伝統的な暮らしを紹介します。

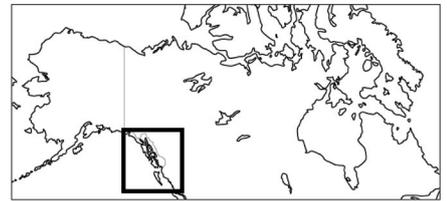
※「ファーストネーション」とはカナダで、旧来の「インディアン」に代わり使われている言葉です。
※ツィムシアン語は海岸語派と内陸語派に分けられます。本展ではニスガーやギトクサンといった内陸語派を母語とする集団もツィムシアンとして紹介します。



チルカットローブ/トリンギット 1921年以前



カヌー/トリンギット 1990年



仮面/ツィムシアン
David Boxley 作 1985年



ダンス用前掛け/ハイダ
Hazel Simeon 作 20世紀後期



バスケット/トリンギット
1880年頃



帽子/ハイダ
Isabel Rorick 作 20世紀後期



魚たき棒/ツィムシアン (ギトクサン)
Chester Mclean 作 1988年

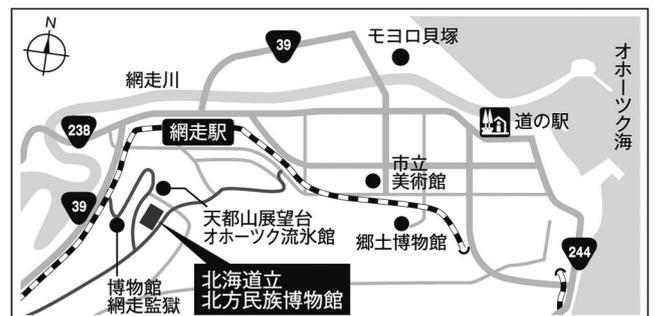


彫刻<カエル>/ツィムシアン (ニスガー)
Gordon Clayton 作

関連事業

- 企画展展示解説会
2月2日(日)10:00-10:30 講師 野口泰弥 (当館学芸員)
- 講習会「チルカット織り」
3月7日(土) 9:30-16:30 講師 是恒さくら (美術家)
- 講座「トリンギットの文化と環境」
3月8日(日)10:00-11:30 講師 飯塚宜子 (京都大学研究員)
- はくぶつかんクラブ「北方民族の太鼓をつくろう」
3月14日(土)10:00-12:00 講師 宮本花恵 (当館学芸員)
- 講座「日本とアラスカ先住民の歴史」
3月22日(日)13:30-15:00 講師 野口泰弥 (当館学芸員)

都合により内容や日時が変更になることがあります。
もよおしに参加を希望される方は電話でお申し込みください。
材料費や持ち物が必要な場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。



北海道立北方民族博物館
(指定管理者:一般財団法人北方文化振興協会)
〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1 (天都山・道立オホーツク公園内)
電話:0152-45-3888 FAX:0152-45-3889
<http://hoppohm.org> tonakai@hoppohm.org  北海道立北方民族博物館
Hokkaido Museum of Northern Peoples